

授業科目	国際看護学				単位	1		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	NU21404J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP3-1			
担当教員	溝部 昌子							
授業概要	人々の健康状態や健康を守る行動を形成している文化的背景について理解し、異なる文化背景を持つ人々を看護の対象とするときに必要な知識、理論、課題への取り組み方法について学ぶ。日本国内、海外を問わず、多文化社会において普遍的に求められる看護師のカルチュラル・コンピテンスを醸成する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国際保健の対象を説明できる 2. 世界の健康課題について列挙できる 3. 国際保健医療協力活動について理解できる 4. 健康に影響を与える文化、気候、文化、食事を例示できる 5. レイニンガー看護論サンライズモデルに含まれる要素について説明できる 6. 患者の文化的安全を守る患者サービスを例示できる 8. 言語的障壁が医療や健康に与える影響を説明できる 9. 多文化共生社会において外国人と共に働く際の課題を検討できる 10. ある文化背景の人々の衛生習慣、保清ケアについてグラフィックレコーディングあるいは論述で示すことができる 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	50	10	40	0	100	
知識・理解 (DP1-1)			20				20	
知識・理解 (DP1-2)			30				30	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)				10	40		50	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
多様な文化的背景を持つ人々を看護の対象としたとき、健康を守ることに関連した対象の文化的背景についてアセスメントし、文化の違いを強みにした看護方法を検討し、様々な資源を利用した看護に貢献できる				文化背景の異なる人々を看護の対象としたとき、健康に影響を与えている生物学的要因、生活習慣、宗教的意義、気候風土、価値観、民間療法などに気付くことができる				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	1.国際看護の対象、世界の健康課題 (溝部昌子) 1 章国際看護とは 3 章世界の健康課題 ・ラオスの保健医療福祉 ・カンボジアの保健医療福祉	配布資料 講義 ディスカッション * 提出	復習:身近な国際問題についてのディスカッションをグラレコとして提出	60
2	2.世界の保健医療システム 看護における文化(溝部昌子) 4 章世界の保健医療システム ・医療費と保健医療制度 2 章看護と文化、レイニンガー看護論 ・カルチュラル・コンピテンス ・外国人患者への医療看護の困りごとマップ ・医療における人種差別	配布資料 講義 * 提出	復習:医療における差別に関する課題レポート提出	60
3	3 国際協力で日本が果たしてきた役割と今後(溝部昌子) 5 章国際看護の現場 6 章国際看護協力に必要とされるスキル 7 章国際看護の展開	配布資料 講義 * 振り返りフォーム 提出	復習:教科書の該当箇所、関連情報の検索	30
4	4.異文化看護、文化安全を守る患者サービス (溝部昌子) 8 章在日外国人・在外日本人への看護 ・多文化共生社会における外国人への医療 ・言語的障壁と医療格差、CLAS ・食文化と食を支える看護	配布資料 講義 * 振り返りフォーム 提出	復習:教科書の該当箇所、関連情報の検索	30
5	5.世界の宗教と人々の暮らし(溝部昌子) 世界の5 大宗教 聖地と巡礼の歴史 グループワーク	配布資料 講義 * 振り返りフォーム 提出	復習:聖地巡礼についての情報検索、パワーポイント作成	30
6	6.聖地巡礼の歴史と現在(溝部昌子) グループ発表	配布資料 講義 * 提出	復習:聖地巡礼についての情報検索、パワーポイント作成	30
7	7.文化多様性①(溝部昌子) 映画「BABEL(バベル)」にみる文化多様性 ・国地域、住環境、家族、サブカルチャー ・グループディスカッション	配布資料 講義 * 振り返りフォーム 提出	復習:映画「BABEL」の解釈、考察、ディスカッション、グラレコ制作	60
8	8.文化多様性②(溝部昌子) 映画「BABEL(バベル)」にみる文化多様性 ・コミュニケーション、宗教 ・グループディスカッション	配布資料 講義 ディスカッション * 提出	復習:映画「BABEL」の解釈、考察、ディスカッション	30
9				
10				
11				
12				

13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	基礎看護学、看護理論など、看護の対象を理解するための方法、理論を基盤とし、人々の健康に影響を与えている生物医学的背景、地理気候、法律や制度、経済、政治、文化などの様々な要因に関心、興味、視野をもち吸収し、看護に関連図けてしなやかに思考する開放性が求められます			
テキスト	・看護学テキスト NiCE 国際看護 南江堂			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・OECD: Health at a Glance 2021 OECD Indicators ・カレン・ホランド、クリスティン・ホグ原著:グローバル化する看護・保健医療のための人材育成 多文化社会の看護と保健医療、福村出版 ・経済産業省:アウトバウンドに関する取組 医療国際展開カントリーレポート ・マデリン・M・レイニンガー原著:レイニンガー看護論、医学書院、1995 ・経済産業省:病院のための外国人患者受け入れ参考書 2014 ・厚生労働省:外国人患者の受け入れのための医療機関向けマニュアル 2018 ・CLAS Standards https://www.thinkculturalhealth.hhs.gov/ ・Office of Minority Health U.S. Department of Health and Human Services: TEACHING CULTURAL COMPETENCE IN HEALTH CARE.A REVIEW OF CURRENT CONCEPTS,POLICIES AND PRACTICES,2002 ・Office of Minority Health U.S. Department of Health and Human Services: Culturally Competent Nursing Care: A Cornerstone of Care 2016 			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	日本国内には、たくさんの外国につながりのある人々が暮らしています。看護の対象として接する際に必要な知識・取り組み方を学びます。海外に興味がある方にもそうでない方にも、未来を生きる大学生が履修すべき科目の一つとして勧めます。文化的背景が話題になっている Web サイト記事などを話題提供として持ち寄ってくださいを歓迎します。
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験は実施しません ・最終課題に向けた事前の課題と振り返りフォーム、最終課題が評価対象です ・休まず出席してください ・グラフィックレコーディングで絵や字を上手に描けることは求めています。論述の形態でレポートを提出することも可能です ・評価配分 振り返りフォーム 4 回 40%、課題提出 4 回 50%、参加・発表 10%